
今月のお代官様2011～2015

[私のアイドル～今月のお代官様2012](#)

[早くおいで～今月のお代官様2013](#)

[The Love Map Shop ～ 今月のお代官様2014](#)

[I Love Japan ～今月のお代官様 2015](#)

光の輪～今月のお代官様2011

4月～光の輪

ぼく達は～小さな生き物 宇宙の中～♪

地球のデザインを変えてきた人間が、自然界の中では、なんと無力なものか思い知らされた今日この頃。今の私に何ができるのでしょうか？節電？寄付？ボランティア？

可能な事から一つ一つ実行していくことぐらいしか思いつきません。一日も早い復興をお祈りしています。



さて、二島クラブに青年協会、アクロバット・門真でバドミントン进行のお代官様として何ができるのでしょうか？

大きなフラッグを翻して先頭を歩くなんてのは、カッコイイと思いますが、背伸びはやめて、まずは外で活躍している皆さんが帰って来れる練習会場を守る事を目標に頑張っていきたいと思っています。門真では市立体育館が取り壊され、申請方式も変わって、練習会場確保が困難になりますが、皆さんのホームコートを守る努力をしますので、ご協力よろしく願いいたします。



とりあえずは、「ただいま〜！」なんて挨拶で帰ってきて下さいな。

平成23年4月4日記

5月～ワクワク

ゴールデンウィークを終え、世間も動き始める時期になりました。

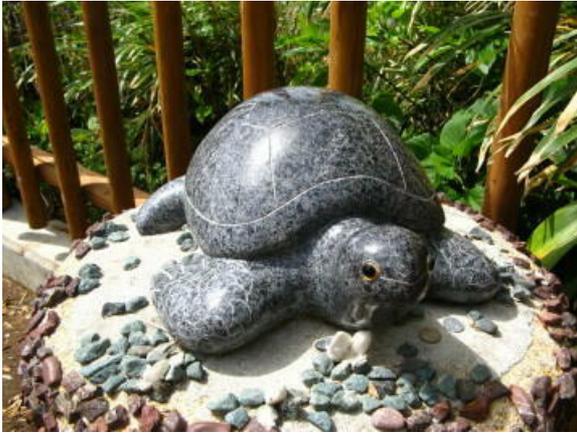
二島クラブ・社会人は、体調や業務都合で4名が抜けて、二島杯でキャプテン経験のある3名の新人を迎えて、ABCの3チームを登録、7月3日開催のリーグに備えます。

合宿も7月17日～18日に確定し、すでに7名の参加表明を聞いています。

二島杯についても、形はどうか分かりませんが、10月下旬開催の申請を出して継続を目指します。



いつもの練習会も、5月28日の夜の部は、舞台側のコートをチーム練習(Cチーム主催)に充てますが、土曜の二島小学校は、朝夕共に constants に開催しています。金曜の門真市民プラザは、申込がインターネット利用による抽選になりましたので、確実に練習会場が押さえられるか、わかりませんので、皆さんで「当たる事」を祈って下さい。



また、今年は2年に1度の門真市民ミュージカル開催。朝日新聞にも記事が掲載されましたが、8月21日、古川橋のルミエールホールにて2回公演。お題目は真夏の夜の夢というシェークスピアの戯曲の門真版で『蓮の夜の夢』・今回も、青年協会として支援しますので広告・募金・チケット購入希望などありましたら、お代官様までお知らせ下さい。

さてさて行事が揃った平成23年度、新しい何かが生まれるんでしょうか・・・ワクワクしますね。



平成23年5月14日記

6月～Take me out to the ball game

Take me out to the ball game,
Take me out with the crowd;
Buy me some peanuts and Cracker Jack,
I don't care if I never get back.
Let me root, root, root for the home team,
If they don't win, it's a shame.
For it's one, two, three strikes, you're out,
At the old ball game.

これは、アメリカ・大リーグで七回表終了後にスタンドで合唱する『私を野球に連れてって♪』という愛唱歌。

“root”は、普通「植物の根っこ」と訳されますが、ここでは「ワイワイ応援する」という意味で、歌詞

の内容は、『ジャンクフードを買って、ボールを打ち合う昔からの単純なゲームを応援しましょう！』って感じです。

通常、“home team”の部分に最上チーム名を入れて歌うのが一般的で、ニューヨークでは、ここにヤンキーズを入れて歌います。



・・・って「あんた普通、プロ野球見ないやろ！」などと突っ込まない。

実は会社の福利厚生で甲子園の招待券を貰って久々に野球観戦。前に観戦したのが日生球場で、大リーグで活躍する前の野茂が投げた試合だったか、神戸の名谷でイチローが打つ姿を見た時だったか？

甲子園球場に至っては、王・長島が現役だった頃に遡るし、阪神で知っている選手は、カークランドに遠井吾郎・・・ってのは言い過ぎですが、普段野球を見ない私が、球場に行って思ったのは、ライブでスポーツを観戦するのは楽しいこと。



試合前には、甲子園記念館で吉田義男やらバースや江夏などのパネルとか、高校野球の歴史の紹介コーナー、おまけにバックスクリーンの中まで見学。7回の阪神の攻撃の前には、甲子園名物・ジェット風船飛ばしに参加し、樽を背負った元気一杯の売り子のお嬢さんから、スーパードライを買って、ウダウダ言いながら観戦しました。



今回は阪神の負け試合でしたが、次回は勝ち試合に立ち会って、六甲おろしを合唱してみたいと思っています。

ラグビー観戦もいいけど、たまには野球も楽しいかも…って普通の人は、ラグビー観戦しませんよね。

ともかく、ライブが一番です。



平成23年6月10日記

7月～暑中お見舞い！

暑中お見舞い申し上げます～♪

まぶたに口づけ～受けてみたいいな～夏の日の太陽は眩しくて～♪

夏になるとこの曲を口ずさんでしまう人は、お代官様と同じ世代・すなわち、アラウンド・フィフティですね。

最近の夏は、昭和の頃の夏に比べて「じとっ」として気持ち悪いですね。そんな夏は、体育館にラケットとシューズを持って集合しませんか？窓を閉め切って、風が入らないようにして、楽しく羽根を打って汗を流せば気分爽快…皆さんでそんな時間を共有しませんか！

…って、誰が集まるんや～！



さて、この時期行事が重なります。恒例の神鍋合宿は7月17日から18日。

毎年、青年協会として8月に開催する「ちょこっとバドミントン講習会」は、市民プラザの体育館確保が抽選方式に変更された関係上、土曜の朝の二島(アクロバットとして練習していますが)で開催することにしました。詳細は、体育館使用許可がおける7月20日以降に発表しますが、8月開催の土曜の朝9:00~12:00の時間中に、鬼才・悪代官と二島クラブの天才メンバーによるバドミントン講習会を開催することとします。



コンセプトは、「小腹がすいた、ちょこっと食べよう気分でスポーツを！」参加費用は、300円・中学生以下は、保護者同伴なら無料とします。また、同時にいつもの練習会も開催していますので、試合が始まれば、コートに入らないと約束できる人だけの募集とします。興味がある人は、お代官様まで。



また、8月21日(日)はルミエールホールで第5回門真市民ミュージカル「蓮の夜の夢」が開催されます。時間は13時・17時の二回公演。今回も青年協会として後援しますので、チケットが必要な方はお代官様まで。

以上、今月は告知を並べてみました。

平成23年7月11日 記

8月～Once More

突然ですが、二島杯復活です。10年続けた大会にピリオドを打ちましたが、楽しい仲間と楽しく羽根を打てる空間が恋しくて、大会型式は確定していませんが、過去のノウハウを生かした「ごちゃまぜ団体戦」として、10月30日に門真市民プラザ(6面)で開催することにしました。

各地域共に会場確保で苦勞している主催者の話を耳にしますが、門真も電子予約システムが導入され、試合どころか、練習会場確保に苦勞する状況の中、社会教育団体の一つ「門真市青年協会」のご尽力により、大会復活となりました。実際、行政との兼ね合いで制限も出てくるかと思いますが、第一報として皆さんにお知らせしておきます。

大会テーマは「Once More」ズバリ、もう一度を意味し、楽しく羽根を打てる空間を復活させたいと思っています。大会案内は近日、皆さんに手渡す予定ですので、お代官様の出役する練習会場にお越し下さい。



続いて、青年協会からのお知らせ。

前月告知しましたバドミントンのちょこっと講習会は、8月6日、13日、20日の土曜日の朝9:00～12:00二島小学校で開催します。初心者・熟練者・若手・年金受給者・イケメン・カワイコちゃん・等々、バドミントンをしたいと思う人なら誰でもオッケーですが、施設の関係上、大型車乗り入れ禁止、禁煙、政治活動禁止等のルールが守れる人の参加をお待ちしております。一応、参加費は300円。体育館シューズ持参、体操のできる服装とタオル、ドリンク類、できればラケット持参で来場下さい。ちなみに、お代官様がルールとなっていますので、お問い合わせは、トップページのアドレスまで。



続いて、8月21日の日曜日13時と17時にルミエールホールにて、第5回門真市民ミュージカル「蓮の夜の夢」開演。地域住民によるミュージカルとしては、トップレベルと新聞紙上でも取り上げられた秀逸の舞台です。8月を迎え、暑い中出演者が毎日練習して本番に備えていますので、ぜひ、そんな姿をライブで見に来てあげてください。感動すること間違えなし・・と太鼓判。チケットが欲しい人は、ルミエールホールまで。また、青年協会として後援していますので、募金・ボランティア参加・チケット購入(17時の部)などの希望がある人は、お代官様まで声掛けください。



9月～イベント

イベントとは楽しむこと。

若い頃、自称「演出家」の友人が居て、お芝居の裏方さんから、コンサートの係員、博覧会のグッズ売り場の責任者、キャラクターの着ぐるみを着て商店街を歩いたり、サンタの衣装で募金を集めたり、火曜サスペンス劇場のエキストラをしたり・・・ある時は、金魚すくいのおっちゃん、またある時は、占い館の受付係、女優さんのロードマネージャー、レポーター補佐に、ファッションショーの進行係・・・と、今思えば土木業界の営業マンしながら多彩な体験をさせていただきました。



そんな経験から、現在でもイベントに参加するのが大好きで、「イベントの基本は、まず主催者が楽しむ、スタッフが楽しむ、そして集まってくれた皆さんに楽しさを伝える事。」だと思っています。

8月21日は、ルミエールホールで「蓮の夜の夢」という第5回わがまち門真市民ミュージカルにスタッフとして参加してきました。指導者と出演者の絆でホントに素晴らしい作品が仕上がりました。オーディションから4カ月の練習で、子供たちがあれだけ成長するなんて、関われば関わるほど幸福な気分になれたし、子供たちから自信と勇気を貰えた感じで、実行委員という肩書で参加させていただいた事に感謝・・・まあ、スタッフとして個人的にも本気で楽しませていただきました。



さて、次はお代官さまが主催者。10月30日は、門真市民プラザで「新二島杯」を開催させていただきます。勝利には縁のない主催者ですが、「楽しむって事」だけにはこだわっていますので、門真で開催するバドミントンのイベントとしての大会にご参加下さい。



案内は手渡ししていますが、参加申込受付中。定員は120名。共に、楽しく羽根を打ちましょ
う！！

平成23年9月4日記

10月～オールブラックス

平成23年10月23日、ニュージーランドで開催されたラグビーワールドカップが無事終了しました。世界ランキング1位の王国ニュージーランドは、現在の日本代表の監督・ジミー・カーワンが活躍した1987年の第1回大会以来優勝がありません。しかも、その当時はアパルトヘイト問題で南アフリカが世界のラグビーボードから追放されていたので、真のチャンピオンとは認められないと陰口をたたかれてきました。

最強と言われて臨んだ前回大会では、準々決勝で開催国フランスの前に敗れて、史上最低のベスト8に沈む。オールブラックスにとっては、今回はリベンジの大会、かつ、国の経済状況から自国開催最後と考えられているので、優勝が至上命令という重圧を背負ってきました。



決勝の相手は、ここの一番の集中力で北半球ダービーを勝ち残った宿敵フランス。

オールブラックスの先発メンバーは①トニー・ウッドコック②ケブ・メアレム③オーエン・フランクス④ブラッド・ソーン⑤サム・ホワイトロック⑥ジェローム・カイノ⑦リッチー・マコウ(C)⑧キアラン・リード⑨ピリ・ウィープ⑩アロン・クルーデン⑪リチャード・カフ⑫マーア・ノヌー⑬コンラッド・スミス⑭コリー・ジェーン⑮イスラエル・ダグというラインナップ。注目は、ケガで出場できないカーターの穴を埋めるSOのクルーデンと、この大会を終えた後、日本でプレーする予定のノヌーなど。

個人的には、戦いの儀式・ハカをリードするウィープの可愛い顔と、ひたすらボールに絡んで、貰えば一発ぶちかましてモール・ラックの核になり、相手が攻めてきたら低いタックルで相手を沈めるメアレムの仕事に注目です。

エリスカップ(優勝杯)の横を両チーム入場。両国国歌斉唱の後、マオリの戦いの儀式ハカ。迎え撃つ白のセカンドジャージのフランスは、Vの字に配列し、前方に移動して気合いを入れる。



キックオフ。前半は、ウィープのPGが決まらず苦戦。最初のトライは、14分、ペナルティーからのラインアウトで見事にギャップを発見したウッドコック。世界最高峰の戦いは攻守互いに譲らず前半を、5対0で終了。

オールブラックスにとっての痛手は、33分、SOクルーデンの負傷退場。代わりに出場したのは、SO強化で大会途中に召集がかかったステファン・ドナルド。

後半開始。45分、交代したドナルドがPGを決めて8対0。47分、ウィープのミスキックを見逃さなかったフランスのキャプテン・デュソールがトライ。ゴールも決まって8対7と緊迫の展開。

流れを変えるべくウィープが蹴ったキックオフは、ダイレクトタッチ。ここで、大会を通じて最も活躍していたウィープ交代。この試合に限って言えば、集中力に欠けていたかも。

SHがアンディー・エリスとなり、今までにない急造ハーフコンビでフランスに対抗。オールブラックスのフォワード、バックス共に奮闘するも、目立つ選手はフランス側、21番の背番号を付けたフランソワーズ・トゥリンダク。キック良し、展開良し、防御良しで、65分頃からフランスの猛攻。観客席から「オールブラックス！オールブラックス！」と悲痛の叫び。オールブラックスの分厚い防御で、自陣10m付近に相手を釘付けに。猛攻を続けたフランスも堅い守りの黒い壁に阻まれ、集中力を失い、ハンドリングエラー。

75分、ボールをオールブラックスが占有しフォワードで時間の空費を狙った連続のラック攻撃。80分、耐えきれなくなったフランスがペナルティー、最後はマコウキャプテンの指示で、エリスがタッチに蹴ってノーサイド。勝つ事が至上命令のオールブラックスが、8対7という僅差で「泥臭く」勝利をもち取りました。

今回大会は、王国ニュージーランドの勝利への執念と、選手層の厚さを見せつけられた、オールブラックスのためのもの。エリスカップに最もふさわしいのは、オールブラックスという結論でした。



さて、「グローバル&ローカル」なんて言葉がありますが、世界を魅了したスポーツの祭典を終えた後は、門真の一部地域の一部の人が注目するバドミントンの祭典・新二島杯が門真市民プラザで10月30日開催。今回は定員割れしていますので、大会前々日の28日まで申込可能。我こそはバド好きと思う方は、連絡下さいな。

平成23年10月23日記

11月～地域通貨「蓮」

門真市青年協会より「蓮キャッシュバックキャンペーン」のお知らせ。

この11月・12月の金曜・市民プラザの練習又は土曜・二島小学校の練習で、お代官様の見ている前で、ネットインの店長にガット張りを依頼すると、ラケット1本につき、青年協会より門真の地域通貨「100蓮」をキャッシュバックいたします。



貰った蓮は、青年協会の会費としてご使用下さい。当然、門真市内の「加盟店」での使用も可能です。ビジターの人だって、ラケット5本依頼したら、当日の会費とすれば一挙両得。お財布にも優しいキャンペーンです。まあ、この機会に自宅で眠っているガットの切れたラケットを持ってくるのも賢い選択かも知れませんね。

体育館がインターネット予約になったり、第3金曜日が使えなくなったり、改修工事が挟まれたりして練習機会が少なくなりますが、他のクラブとも連携して少しでも練習できるよう努力したいと思いますので、地域通貨「蓮」が使える門真市青年協会を忘れないようお願いしますね。



平成23年11月2日記

12月～今年の10大ニュース

世間では12月になると必ず取り沙汰されるのが、今年の10大ニュース。痛ましい天災や政治経済を左右するような出来事、なでしこが世界を制覇し、香川のマルナカがM&A、等々話題に上りますが、あくまでお代官様による、お代官様のための、お代官様にしかわからない10大ニュースを発表したいと思います。

- 1、ふたしま杯10年の歴史にピリオド～復活
- 2、ニュージーランドにてラグビーワールドカップ観戦
- 3、結石破碎手術でフトコロ痛む
- 4、神鍋合宿、なでしこジャパン効果で安上がり
- 5、大阪維新、再開発後の梅田散策
- 6、ハリーポッター英書購読(全7巻)完了
- 7、最高の海の幸、徳島の椿泊発見
- 8、門真市スポーツ施設予約システム開始
- 9、第二京阪道路の恩恵
- 10、祝福ラッシュ



結石破碎手術は、下腹部を握られるような激痛、持病でありながらも苦しい尿路結石。いつもは薬で落ちるのですが、今回は大きく成長したので、病院の診断により超音波の衝撃で打ち砕く手術を決行。治りは早いけれど、手術費用が健康保険適用で、7万円・医師がやたらにこやかで「打って直しましょ～！」って、腹よりフトコロが傷みます。

神鍋合宿は、偶然にも女子サッカー・ワールドカップの決勝の日と重なり、深夜のキックオフに備えて早寝早起。感動の一戦のおかげで飲酒量が激減し、例年以上のキャッシュバックが可能となりました。



さて、大阪維新。くにお・とおるの戦いはとおるちゃんに軍配。今年が大阪維新元年と呼ばれることになるかも知れませんが、それは政治家にお任せして、こちらの維新は梅田再開発。昼休みのお散歩コースの充実です。大阪駅はリニューアルオープン。時空の広場に天空の農園と、歩き回ると帰り道がわからなくなります。茶屋町界限もヌープラスビルが新設。2階の輸入食料雑貨の店がお気に入り、サービスのコーヒーを飲みながらショッピングできる憩いの空間・・・って女の子目当てじゃありませんよ。どんぐりおメメの至高のシャブリをお勧めしてくれた彼女に会いたいですから！！



また、第二京阪道路開通で、京都方面へのお出かけ、中央環状線に行く時間が短縮できただけでなく、下水道の大口径が通って自宅のトイレの水洗化完了。下水施設使用料が高くなりましたが、インフラストラクチャーの整備による恩恵を受けました。



今年は、一緒に羽根を打った「おしゃれなエリ」「冷静なしーちゃん」「やっと目が開いたエコラ次女」「体育会系のあゆ」という可愛くて仕方がない4人の娘が高校入学。二島クラブの会長も、関係先にトラバユ成功。メンバーのテラボンとマイマイが結婚、後輩ナオもコンカツ卒業、お代官様と同じ年のエディーさんまでが第二の人生をスタートと、祝福の輪の中、お代官様も無事50歳を迎えました。



2011年は、そんな幸せな一年だったんでしょうね。2012年ももっと幸福な一年でありますように。



平成23年12月1日記(写真は、京都市西京区の紅葉)

1月～謹賀新年

新年おめでとうございます。旧年中は大変お世話になりました。

お年玉の代わりに言っては何ですが、大会の案内です。

2012年2月26日(日)門真市民プラザにて第2回新二島杯の開催が決定しました。今回のテーマは「信義誠実」

楽しい大会を目指して続けていた大会もドタキャン(土壇場のキャンセル)1つでチーム編成を組みかえるだけでなく、主催者一同、大混乱に陥った事もありました。身内の不幸、緊急入院など急迫性のあるものについては、やむを得ないと思いますが、申込みいただく限りは責任を持っていただきたいと思って、民法の基本原則からテーマを選んでみました。



「権利の行使及び義務の履行は、信義に従い誠実に行わなければならない。」

主催者側としまして、戦国時代以来、名古屋に再度集結した「名古屋おもてなし武将隊」を見習って「信義誠実」にお接待させていただきたいと思っておりますゆえ、お主らも楽しまれよ！主催者・参加者共に笑顔で大会が開催できれば・・良いではないか！！



日本語が怪しくなっていますが、案内は、お代官様の出沒する体育館でお渡しします。それでは、本年もよろしくお願いたします。

平成24年1月1日記

2月～新二島杯参加者募集

Is there no help for the widow's son?

和訳すると「未亡人の息子に助けがありませんか？」って、何んのこっちゃ抹茶に紅茶・・・などと言われそうですが、実はこのセリフは、フリーメーソンなる知的階級が、仲間の援助を求めるときに放つ秘密の暗号なのです。

フリーメーソンは、元々、石工職人の集まりで、お代官様のルーツをたどれば、奈良県宇陀市室生の山奥で石を切り出していたという説もあるし、幼少時代、河原へ行けば丸石を高く積み上げたり、平石を投げて水切りさせたり、「ケンパ」なる石蹴り遊びにふけた経験もありますので、石に親しむメーソンの一人として、バド好きの皆様にご助けを求めます。

2月26日開催の新二島杯・・・定員120名に対し2週間前の12日現在の申込者が65名。参加人数

が少なければ、少ないなりの楽しい大会を企画するのが主催者としての努めですが、皆様の援助を求めます。何とか市民プラザを一日確保しましたから、時間に余裕のある皆さんはぜひご参加下さい。

昨日も、幸運を呼び込むビリケンさんにお祈りしましたし、バド好きの皆さんの笑顔あふれる大会としたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

平成24年2月13日記



3月～回想

例年この時期になると、年度事業報告に決算、予算組んで総会で承認、なんてルーティンを繰り返します。暑い時期に市民ミュージカルのスタッフをして子供達から勇気を貰い、寒い日に大会を開催して楽しく羽根を打った後は中華で乾杯。などと回想を続けます。

また、昨年6月に50歳と新しい階層に突入し、この3月はお代官様夫婦の20回目の結婚記念日で、人生も快走しています。記念の旅行は、お気に入りの徳島。海の幸に舌鼓を打ち、お土産は、海藻で決まりです。



そんな「かいそう」が並ぶ時期、このホームページも近日、改装する予定ですので、よろしくお付き合い下さい。

そして、平和な2011年度を廻漕し、もっと平和な2012年度を開創したいと思う今日この頃です。

追伸: 社会人Cチームが東大阪アリーナにて男子24部優勝。

年度の終わりに、大きな目標を達成しました。立役者は、秘密兵器のフナちゃん? いや、全てのメンバーですよ。

平成24年3月18日記

[私のアイドル～今月のお代官様
2012](#)

Back
[戻る](#)
